

# swallow park

Newspaper

Vol.024



# 耳触りの良い声

Photo &amp; Text: トウキョー

LotusLounge は作曲 & サウンド全般担当の K.K と作詞ボーカル sheep によるユニット。マイペースなリリースで、ファンに待たれつづけている活動の様子はブログ『room of sheep』[Link] や myspace [Link] で各々チェックしてもらおうとして、sheep さんに電子音楽の中での唄担当のお話しを聞いてきました。

## ◆唄パートはやはり作詞から始まるものなんですか？

時間を取って机に向かって、集中して絞り出しても、私の場合、詞は書けないんです。曲を聴いた第一印象で雰囲気解釈して、イメージするものを乗せてゆく作業からはじまります。「ここは唄う、ここは唄わずに、音色はこんな感じ」と。車で買物に行く時などに、何度も曲を流しながら声に出してみてもアイデアを思いつくことが多いです。

## ◆詞がポエムというより音楽的なのは、その車の中の作業の影響が大きそうですね？

車の中って音量を上げて、形にならないまま唄ってもいい空間なので自然体に近くて、その時の心地いい感じを完成した曲に込めたいなど。洗濯しながら音楽をかけて唄って気持ちいい瞬間とか、感覚的なものを曲に込めたいです。スタジオのマイクの前では、無意識に時間内でうまくやる方に気が行ってしまうので、レコーディング時は、その曲に対して気持ち良さを持った時の感覚を持ち込んでいます。

## ◆音の響きだけでつくった唄がありましたね？ 意味は無いはずなのに、何かストーリーがあるようでゾクゾクしました。

あの曲は後で日本語詞をちゃんとつけたんですが、初めにつけた詞が薄かったのが、英語でも日本語でもない音だけの造語にしまして、仮歌でそのまま OK になったバージョンです。ゾクゾクしていただけたのは、聞く人が投影した興味を、曲がしっかり反射できたんだと思います。

## ◆意味も無い音だけの唄が、興味に応える仕掛けとは？

それが声の持つ音楽性だと思うんです。私、声フェチなんです。聴く音楽で特に好きになるアーティストは、良いメロディをつくるのか、良い詞を書くのかよりも、好きな声というのがあって、とことん聴いていたいのは声かも知れません。同じ情景やメッセージを、他の人が言っても伝わらないけど、その人が言うと思うみたいなの、音楽表現のスタイルとマッチした声を持っている人。

## ◆凄く分かります！ 例えば私がパツと思ひ浮かぶのは甲本ヒロトなのですが、sheep さんにとっての声のカルスマは？

LotusLounge のイメージからは「え、そっち?!」て思われそうですが、chara です。彼女を高校生の時に知って、もう衝撃を受けて。キャラクターも、私は私だから好かれても嫌われても関係ないのよって、当時の私にはアネゴ的な雰囲気がかっこよくて、声もハスキーでしかもかわいくて。思春期は chara 一色でした。浅野忠信と手をつないでるジャ

ケットの、1997 年のアルバム『Junior Sweet / chara』[Link] は、何回も何回も聴きました。『ミルク』『やさしい気持ち』そして、涙なしでは聴けない…『タイムマシン』！

## ◆初めて聴いた時から 5 年 10 年と経つても、生きた分の物語りが投影されてゆく唄ですよ『タイムマシン』は。

押し付けてくるような言葉はなくて、ワンフレーズ「恋人はもう来ない」。このワンフレーズが、すごくつらい。それで、私がどうしたとか、彼が何をしたっていう部分はくどい描写はなくて、一言「タイムマシンは来ない」！

## ◆100 年の絶望のタイトルが、タイムマシン。

それを想像できない人には、別の音楽があると思うけど、私はヒントで心の奥をノックされる唄に憧れました。ドロドロした濃過ぎる気持ちを出すよりも、ワンフレーズを研ぎすますと、どんな人の心が開くのか。主人公が感じた本当の気持ちは、聴く人に委ねてしまっていていいと思ってます。意味の丁寧な説明よりも、気持ちの高鳴りだけを閉じ込めて、力づくではないのにドキドキする。その部分を含ませたいです。

## ◆その表面下の表現が『声』にあるのですか？

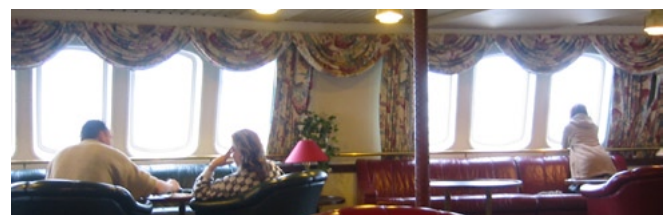
秘めた気持ちを、露骨な言葉にしないで表現するのは、唄以外でもあることです。人と出会う中、「あの人は性格キツイ」とか聞くと、逆に話してみたくなるんです。「話せばわかる」なんて直接言わず、気持ちの高まりとして秘めておいて世間話しをしてみると、初めのキツイ態度が軟化してくるんですよ。そうしたら「まあ！ 楽しい人じゃない！ 通じたホラ」って。そんな悪い人じゃないよって周りに言いたくなる。

## ◆根本のところを人を信じていないと出来ないですよ。ただ優しいだけでなく、凜とした話し声の人には、接し方を改めさせる聡明さがあって、それはナウシカ(笑)ですよ。

いやいや、そんなんじゃないです(笑)。ただ、表面部分だけでその人を判断するのは相手に失礼だし、すぐシャットアウトする前にまず話してみよう！って。

## ◆マイペースな音楽活動、最近はどうですか？

自身でリリースもしているドイツのアーティストからメッセージが来て、その人が所属するレーベルに LotusLounge を紹介してくれてるんですけど、必死に英文でメールに答えます。どうなることやら。短い英単語にも気持ちの高まりが込められたらいいんですけど。



sheep さんの中心にある音楽体験から、制作の秘訣も覗けました。カタチの無い『耳触り』の次は、カタチのある『手触り』についてのお話し、次号へ続きます！